

岩手県民体育大会新記録で優勝
あまね
畑周さん走高跳で栃木国体へ



△国体に出場する周さん
▽役場庁舎に掲げられた活躍を讃える懸垂幕

陸上競技部の畑周さん（3年）は7月24日、第74回岩手県民体育大会陸上競技大会2部男子走高跳で、2m02の大会新記録で優勝しました。

多くの選手が1m70台から試技を始める中、ひとり1m90からスタートした周さんは、順調に記録を伸ばし、2m02を3回目の跳躍で見事クリア。2位以下の選手を大きく引き離し、大会新記録で優勝を飾りました。

8月7日のインターハイ（徳島県）では惜しくも予選敗退となった周さんですが、21日に青森県で開催された第49回東北総合体育大会では2位に入賞し、10月に栃木県で開催される第77回国民体育大会にも出場する予定になっています。

葛巻町学習塾には多くの生徒が通っており、それぞれの希望や学力に合わせたカリキュラムを組んでくれます。そのため、学力向上、苦手科目の克服、自習習慣の定着など、学習に関する悩みの多くを解決することができます。通塾を生活の一部に組み込むことで学習も進み、生活リズムも整え



葛巻町の学習を支える学習塾

中高合同奉仕活動
社会の一員として地域貢献

葛巻高校は7月20日、生徒の町や地域社会に貢献する意識を高めようと、中高合同奉仕活動を開催し、町内5か所で公共施設の清掃や環境整備などに取り組みました。

このうち養護老人ホーム葛葉荘では、葛巻高校の2年生と葛巻中学校の2年生約70人が、敷地内の草取りや側溝の泥上げなどを実施。施設に入所している高齢者が窓から温かく見守る中、生徒たちは暑さをものともせず作業を進めていました。

葛葉荘職員の田澤真澄さんは「職員だけでは手が回らないところを、きれいにしていただき感謝している」と話し、中高生は社会の一員として役割を果たしたことに達成感を得ていた様子でした。



アスファルトの目地の草取りをする生徒たち

塾は生活の一部

暑いアツイ夏休みを終え、無事に学期末を迎える葛巻生。しかし、その暑さや休み明けの憂鬱が故に、ダラダラと過ごしてしまい、「授業にも部活動にも身が入らないのでは?」「葛巻高校生大丈夫か?」と思ってしまうますよね。でもご心配は無用です。なぜなら学習塾があるからです。

葛巻町学習塾には多くの生徒が通っており、それぞれの希望や学力に合わせたカリキュラムを組んでくれます。そのため、学力向上、苦手科目の克服、自習習慣の定着など、学習に関する悩みの多くを解決することができます。通塾を生活の一部に組み込むことで学習も進み、生活リズムも整え



六角聖弥（2年）

9月になりました。季節の変わり目ですね。皆さん体調に気を付けて過ごしましょう。

高校生記者レポート



令和5年度生徒募集
山村留学を進路の選択肢に



△来町した家族に歓迎のあいさつを述べる鈴木町長
▽寄宿舎の食堂で職員の説明を受ける参加者の皆さん



町では、令和5年度に葛巻高校に入学するくずまき山村留学を募集します。留学を検討している生徒とその保護者向けに開催している現地親子説明会は、感染症対策のため、今年度も個別または小グループで受け入れを行っています。8月19日には、関東から3組の親子が来町し、制度の概要説明を受けたほか、高校、寄宿舎、学習塾などを見学しました。鈴木重男町長は「都市部の子どもに地方の豊かさを知ってもらい、卒業後も町に関わってもらえるよう、町民一体となって山村留学の支援に取り組んでいきます。進路の選択肢として考えていただきたい」とあいさつしました。参加者は、施設の写真を撮ったり職員に質問をするなどして、熱心に見学していました。



学習塾の説明を受ける参加者



廊下から授業の様子を見学

くずまき山村留学生
令和5年度募集情報



申込期限
11月18日（金）

中学3年生が学習塾を体験

葛巻町学習塾は7月23日から8月12日、中学校3年生を対象とした夏期無料体験講習会を開催し、町内外から9人の生徒が受講しました。塾では、事前に本人の学習の習熟度や学びたい教科を確認。講習では、個々に課題に取り組む生徒に講師がアドバイスしました。鈴木琴葉さん（葛巻中3年）は「分からないところをすぐ先生に聞いて、勉強に集中できた」と話していました。塾長の津嶋恭平さんは「中学生の学習習慣につながれば良い。また、塾を体験して葛巻生の日常をイメージし、進路選択の参考にして欲しい」と話していました。



葛巻町学習塾で講習を受ける中学生